

MIKI HIROSE

QUINTET LIVE in 高知



2015年神戸市文化奨励賞受賞 2017年なにわ芸術祭受賞

日本を代表するトランペッター広瀬未来が率いるMiki Hirose Quintetが高知に初登場!

出演 Miki Hirose Quintet

Drums 木村紘 Sax 浅井良将 Trumpet 広瀬未来 Piano 渡辺ショータ Bass 中林薫平

10月13日(土) 19:00

10月14日(日) 19:00

10月14日(日) 14:00~16:00 ジャズワークショップ

場所 **BeeStation**

Miki Hirose Quintet Jazz Workshop 10年の在米生活を終え帰国し、現在は大阪音楽大学、甲陽音楽学院でも教鞭をとる広瀬未来が率いるMiki Hirose Quintetによるジャズワークショップ。模範演奏、受講生とのセッションを通してインタープレイの楽しさを伝える。各楽器の細かな指導は勿論、リズムセクションとしての在り方、フロントプレイヤーとしての仕事、などジャズの演奏に必要な要素を奥深く解説!

一般 3,500円 | ワークショップ参加費 2,000円 | 全ての通し券 5,000円(当日は500円増)
障がい者とその介助者・大学生まで 2,000円で全フリーパス! ※ご入場の際にドリンクチケット500円ご購入下さい。

[チケット取扱先] 高新プレイガイド、県民文化ホール、アルペジオ楽器、楽器堂本店・イオン店、BeeStation

電話予約・お問合せ先: 088-855-6066 (BeeStation) 090-6883-7538 (音の文化振興会)

協賛: バラマン工業(株) 主催: NPO法人こうち音の文化振興会

後援団体: 公益財団法人高知市文化振興事業団、高知新聞社、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ高知、KCB高知ケーブルテレビ



広瀬未来(Miki Hirose) Trumpeter/Composer/Arranger



1984年生まれ。甲南中学入学と同時にトランペットを始める。トランペットを嶋本高之氏に師事。在学時には、「Jazz For Kids」において、渡辺貞夫と共演。高校卒業後は関西のライブハウスを中心に、自己のグループや、ベーシスト宮本直介のバンド、「Naosuke's Hip Bop」などで活動する。2002年、中山正治ジャズ大賞を受賞。同時に、なにも芸術祭新人奨励賞も受賞。2003年10月New Yorkに渡る。フリーランストランペッターとして活動。ジャズを始めサルサ、ヒップホップ、ファンク、様々なジャンルのフィールドで活動し、全米、ヨーロッパのライブハウス、ジャズフェスティバルなどに出演する。2010年、自身初のリーダーアルバム、「A Day in New York」をリリース。2013年、セカンドアルバム、「SCRATCH」をリリース。ラテンジャズという自身の新境地を開拓。9月にはニューヨークの新進トランペッターをフィーチャーするフェスティバル「FONT」に自己のクインテットで出演。2014年からは日本に拠点を移し、自身のクインテット「Miki Hirose Quintet」、そして自身のビッグバンド「Miki Hirose Jazz Orchestra」を結成。2015年、自身の神戸での活動が評価され神戸市文化奨励賞を受賞。2017年にはなにもジャズ大賞、なにも芸術祭新人賞を受賞。大阪音楽大学、甲陽音楽学院で教鞭も執り、後進の育成にも務めている。自身がパーソナリティを担当するラジオ番組「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」からの神戸での活動が評価され神戸市文化奨励賞を受賞。2017年にはなにもジャズ大賞、なにも芸術祭新人賞を受賞。大阪音楽大学、甲陽音楽学院で教鞭も執り、後進の育成にも務めている。自身がパーソナリティを担当するラジオ番組「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」からCDアルバム「KOBE JAZZ-PHONIC RADIO」をリリース。同じパーソナリティである、たなかりか、高橋知道をフューチャーしたこのアルバムは各方面から好評を得ている。

浅井良将(Ryosuke Asai) Alto Sax/Flute/Clarinet/Compose



1985年兵庫県神戸市に生まれる。神戸市立港島小学校でトランペット鼓隊に所属し、トランペットを吹く。甲南中学に入学、甲南プラスアンサンブルに入部しAltoSaxを吹き始める。その後、甲南高校へ進学し、2002年、高校生ビッグバンドの日本一を決める大会「Student Jazz Festival」では兵庫県知事賞を受賞。元Arrow Jazz Orchestraの江藤嘉昭氏(Sax)、小曾根啓氏(Sax, Flute)に師事。2004年11月、芦屋にある老舗ライブハウスLeft Aloneで行われたアマチュアバンドオーディションでは最優秀ソリスト賞を受賞。甲陽音楽学院へ入学。そこで荒崎英一郎氏(Sax, Flute)、ランドル・コナーズ氏(Sax, Flute)に師事。2006年第一回豊中ジャズコンテストでグランプリを受賞。同年6月、アメリカのケンタッキー州ルイビル大学で開催された、デイブ・リーブマン氏(sax)主催のInternational Association of School Jazz(IASJ)に参加。同年8月、パークリー音楽院の奨学金12000%を獲得。同年12月Blue Note Osakaに自己のバンドで出演。甲陽音楽学院在学中からプロとしての活動を始め、2007年第一回神戸ネクストジャズコンペティションでは準グランプリを受賞。同年、デビューアルバム「Introducing」をNewbury Street Musicより発表。同時期に市原ひかり(trumpet)グループ、三木俊雄(sax)率いるFront Page Orchestraにも加入。自主レーベルGrey Heron Musicを立ち上げ、5人のピアニストとのデュ

オアルBUM「A Precious Thing」、自身のオリジナルバンドである、浅井良将セブテットによる「The Alchemist」の2枚のAlbumを発表し、いずれも各種音楽雑誌に取り上げられ、インターネットサイトJazz Pageにおける、ジャズミュージシャン人気投票では、2012年度サクソ部門で第一位に選ばれる。2013年NHK-FMの番組「セッション2013」に自身のバンド、浅井良将セブテットで出演。その模様は公開ライブ収録され全国放送された。

渡辺 翔太(Shota Watanabe) Pano



1988年2月29日名古屋出身。4歳からピアノを始める。父、渡辺のりおの影響で音楽に慣れ親しむ。15歳の頃にJAZZに興味を示し、2003年DonnySchwekendiek氏に師事。2004年から演奏活動を始める。2005年Jazz Funkバンド「赤門」に加入。2009年からjazzに傾倒し、浜崎航、椿田薫、noon、金澤英明のツアーに参加。2010年、noonの「Once upon the summer time」のRecordingに参加。2016年から井上銘Stereo Champに在籍。「Stereo champ」に参加。ものんくる「世界はここにしかないって上手に言って」に参加。2018年、自身初のリーダーアルバム「Awareness」を発表。現在、自身のtrioや様々なアーティストのサポートで東京、名古屋を中心に全国で幅広く活動中。

中林薫平(Kunpei Nakabayashi) Bass



1981年生まれ。高校入学と同時に甲南高校プラスアンサンブル部に入部し、ウッドベースを始める。2003年守口・門真ジャズコンテストでは、グランプリ、ベストプレイヤー賞を受賞。卒業後、日野結正、吉田次郎、島本高之らと共演。2005年に活動の拠点を東京に移し、山口真文バンド、佐山雅弘トリオ、鈴木勲「OMA SOUND」、堀秀彰トリオ、市川光Group、古谷淳トリオ、清水絵里子トリオ等でプレイする。2008年に自己のカルテットを結成し、ミニアルバム「Graffiti」をリリース。2012年には全オリジナル曲によるセカンドアルバム「The Times」をリリース。2012Jazz page人気投票においてベストインストアルバム部門で1位を獲得。同時に度サイト上で2012ジャズマンオブザイヤーを獲得する。その他、国内外のジャズフェスティバル出演や、ベーシスト3人だけの自己のバンド、劇団とのコラボレーションなど活動は多岐にわたる。

木村紘(Hiro Kimura) Drums



1988年 兵庫県明石市生まれ。12歳のときドラムを始め、中学、高校では吹奏楽部で打楽器を担当する。2007年洗足学園音楽大学に入学し上京、東京、横浜周辺でジャズを演奏し始める。ドラムを大坂昌彦氏に師事する。2011年洗足音楽大学を首席で卒業し、アメリカのパークリー音楽大学の奨学金を得て留学。DrumsをRalph Peterson、アンサンブルをHal Crookに師事。2014年3月にはワシントンDCの全米桜祭りに小林香織バンド、曾根麻央バンドとして出演。2014年5月に帰国し、東京、関西の両方で活動を開始した。1988年 兵庫県明石市生まれ。12歳のときドラムを始め、中学、高校では吹奏楽部で打楽器を担当する。2007年洗足学園音楽大学に入学し上京、東京、横浜周辺でジャズを演奏し始める。ドラムを大坂昌彦氏に師事する。2011年洗足音楽大学を首席で卒業し、アメリカのパークリー音楽大学の奨学金を得て留学。DrumsをRalph Peterson、アンサンブルをHal Crookに師事。2014年3月にはワシントンDCの全米桜祭りに小林香織バンド、曾根麻央バンドとして出演。2014年5月に帰国し、東京、関西の両方で活動を開始した。